



第6回

日本支援工学理学療法学会 学術集会

理学療法士の視点から支援工学の
本質を理解する

[会期] 平成29年9月30日(土) 9:00~17:30

[会場] 北九州国際会議場 (北九州市小倉北区浅野三丁目8-1)

[大会長] 大峯 三郎 九州栄養福祉大学

[内容]

■特別講演

「理学療法士の視点から支援工学の本質を理解する」

大塚 彰先生 広島都市学園大学 健康科学部 教授

■シンポジウム

「片麻痺患者における回復期での装具作製と生活移行期で
必要となるモディファイ -その具体的実践と課題-」

シンポジスト 佐伯 茂行先生 松山リハビリテーション病院

久米 亮一先生 株式会社COLABO

遠藤 正英先生 桜十字福岡病院

司会 中野 克己先生 埼玉県総合リハビリテーションセンター

■一般演題 口述発表30演題程度

(* 支援工学に限らず生活環境支援領域関連の演題を広く募集します)

URL:<http://jspt.japanpt.or.jp/jptsat/>

fsa_higasirih@yaho.co.jp:事務局 桜十字福岡病院 リハビリテーション部

演題募集期間 2017年5月15日(月)~6月16日(金)

主催 (公社)日本理学療法士協会 / 日本支援工学理学療法学会